

参加費  
500円  
気軽に参加く  
ださい。

2022年度 愛知文教大学 学び合う学び研究所セミナー 第9回ご案内

# 12月セミナー

2022年12月3日(土) 13:30~15:30

会場：愛知文教大学 ABUラウンジ 〒485-8565 愛知県小牧市大草 5969-3

テーマ：身近な暮らしの歴史を学ぶ ―江戸時代の尾張のお酒事情―

講師：学び合う学び研究所 フェロー 内田 吉哉 先生

申込：学び合う学び研究所ホームページ 行事予定 12月予定 GOOGLE フォームより



0568-68-6161



abu-manabi@abu.ac.jp

## セミナー内容

歴史を学んでいく上で、政治や経済の動きは教科書にも詳しく記されるものの、例えば日常の飲食の様子など、普通の人々の暮らしがどうだったのかは、あまりわかりません。ましてや地域ごとの特色となると、一層むずかしくなります。

本セミナーでは、江戸時代後期に書かれた『尾張名所図会』という本をもとに、江戸時代の尾張地域における食文化、とりわけお酒がどのように飲まれていたのかを取り上げます。『尾張名所図会』は江戸時代に流行した「名所図会もの」と呼ばれる本の一つで、地域の名所や旧跡を絵入りで紹介した、いわば観光ガイドのような本です。名所図会の挿絵に描かれた、何気ない日常の風景を抽出し、身近な暮らしの歴史について考えます。

内田 吉哉 UCHIDA Yoshiya

愛知文教大学 准教授 博士(文学)

関西大学大学院文学研究科博士課程で学位を取得し、有松の重要伝統的建造物群、岡崎城郭が近代以降の都市景観保存地区の事例、犬山城下町の都市開発など県内の研究物にまとめた。2022年8月10日中京テレビ「はじめまして！一番遠い親戚さん」という番組に出演し、タレント陣内智則さんに織田信長についてレクチャーし話題となった。日本史(都市文化史、非文字資料)、文化遺産学を専門とし、研究課題として以下の3点について取り組んでいる。

1. 非文字資料を用いた都市文化史研究
2. 愛知・尾張地域研究
3. デジタル人文学

